

農林水産業費

農業委員報酬 531 万円 (前年度:575万円)

(担当: 農林課 農地調整係)

委員に対し、条例の定めにより報酬を支給します。農地法に基づく権利移動等に関する許可業務や、担い手への農地等の利用の集積・集約化など、農地等の利用の最適化を推進します。

農業委員: 8名
農地利用最適化推進委員: 8名
任期: 令和5年7月20日から
令和8年7月19日まで(3年)

・ 農業委員等報酬 232万円

年額

会 長	15万6,000円
農業委員	14万4,000円
推進委員	14万4,000円

・ 農地利用最適化交付金対象分 299万円
(活動・成果実績報酬)

財源

国県支出金	299万円
市の負担額	232万円

農業委員会運営費 107 万円 (前年度:125万円)

(担当: 農林課 農地調整係)

農業委員及び農地利用最適化推進委員が職務等を行うために必要な活動経費です。

・ 農業委員及び農地利用最適化推進委員等が会議や研修等に出席するための経費 61万円

・ 農業委員及び農地利用最適化推進委員等の活動をサポートするための経費 46万円



財源

国県支出金	10万円
市の負担額	97万円

農業者年金事務費 10 万円 (前年度:10万円)

(担当: 農林課 農地調整係)

独立行政法人農業者年金基金の委託を受けて、農業者年金の加入促進を図ります。

・ 農業者年金事務費 10万円



財源

その他(交付金)	10万円
----------	------

農地中間管理機構集積支援事業費 122 万円 (前年度:128万円)

(担当: 農林課 農地調整係)

農地の利用状況調査を行い、農地の有効利用を図ります。

・ 農地法に基づき、農地利用状況調査(農地パトロール)及び所有者等に対する農地利用意向調査を実施します。

利用状況調査(農地パトロール) 120万円
利用意向調査 2万円



財源

国県支出金	122万円
-------	-------

農村研修センター運営費 57 万円
(前年度:58万円)

(担当: 農林課 農地調整係)
農村研修センターの管理運営を行います。

- 農村研修センター指定管理委託料
《指定管理者》 57万円
滑川市農業公社



財源
市の負担額 57万円

農村環境改善センター運営費 561 万円
(前年度:558万円)

(担当: 農林課 農地調整係)
農村環境改善センターの管理運営を行います。

- 農村環境改善センター指定管理委託料
《指定管理者》 561万円
滑川市農業公社



財源
その他(使用料) 90万円
市の負担額 471万円

農業公社運営費 844 万円
(前年度:736万円)

(担当: 農林課 農政農産係)
(公財)滑川市農業公社の活動に対する運営費補助や事業委託、主体的に実施する事業に対し支援します。

- (公財)滑川市農業公社の活動に対し運営費を補助します。 133万円
- 農産品販売促進事業 209万円
市内産農産品の販売を促進するための事業を委託します。
- 担い手育成支援事業 17万円
新たに農業を始める方への支援、農作業体験学習等の事業に対し、支援します。
- 都市農村交流活性化支援事業 25万円
キラリ農業ひかる塾の開催、ふれあい野菜耕房(体験農園)の開設等の事業に対し、支援します。

財源
市の負担額 844万円

農政事務費 27 万円
(前年度:51万円)

(担当: 農林課 農政農産係)
農政に関する企画調査事務を行います。

- 職員研修費等 22万円
- 農政関連協議会への負担金及び会費 5万円



財源
市の負担額 27万円

農林水産業費

多面的機能対策事業費 7,949 万円 (前年度:6,999万円)

(担当: 農林課 農政農産係)

農業、農村の自然環境の保全など様々な機能(多面的機能)の維持・発揮を図るため、集落の共同活動(農用地、水路などの保全管理)を支援します。

- 農地維持支払 4,510万円
多面的機能を支える共同活動(草刈り、泥上げなど)に対し支援します。
- 資源向上支払(共同) 2,063万円
地域資源の質的向上(水路、農道等の施設の軽微な補修や植栽などの環境保全活動)を図る共同活動に対し支援します。
- 資源向上支払(施設の長寿命化) 1,352万円
老朽化が進む農地周辺の農業用排水路、農道などの施設の長寿命化のための補修・更新等に対し支援します。
- 多面的機能対策事業事務費 24万円

財源

国県支出金	5,968万円
市の負担額	1,981万円

【一部新】担い手育成対策事業費 1,628 万円 (前年度:316万円)

(担当: 農林課 農政農産係)

市担い手育成総合支援協議会の活動及び青年農業者の育成や経営発展等の取組を支援します。

- 市担い手育成総合支援協議会活動助成 15万円
- 新規就農者育成総合対策事業
経営開始資金助成 300万円
経営を開始する若手農業者に資金を支援します。
- 【新】経営発展支援事業補助金 1,313万円
経営を開始する若手農業者に機械・施設等の導入経費を支援します。



財源

国県支出金	1,426万円
市の負担額	202万円

農業技術等向上対策費 74 万円 (前年度:74万円)

(担当: 農林課 農政農産係)

農業経営指導・農業技術指導等を行う各種団体に対し支援します。

- 各種団体等への補助金
滑川市農業技術者協議会補助金 8万円
営農指導事業強化費補助金 52万円
米麦改良推進補助金 14万円



財源

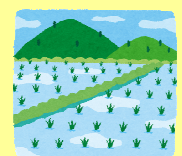
国県支出金	26万円
市の負担額	48万円

【一部新】環境にやさしい農業支援事業費 194 万円 (前年度:89万円)

(担当: 農林課 農政農産係)

有機農業や化学肥料・化学合成農薬を5割以上低減した堆肥施用など地球温暖化防止に効果の高い営農活動を支援し、有機農業を推進するための調査研究や試行的取組みを実施します。

- 環境保全型農業直接支払制度交付金 72万円
有機栽培米のほ場面積に応じて支援します。
- 環境にやさしい農業支援事業事務費等 10万円
- 【新】有機農業推進の調査研究等 14万円
- 【新】学校給食利用補助金 98万円
有機米・自然栽培米の学校給食利用に際し、慣行米との差額を助成します。



財源

国県支出金	63万円
市の負担額	131万円

豊かな農村づくり推進費

1,800 万円
(前年度:1,800万円)

(担当: 農林課 農政農産係)

市単独の農業活性化施策により、市内農業者を支援します。

- 優良品種奨励費
優良な花壇苗・野菜苗の導入に対して支援します。 15万円
- 地域特産物生産推進費
深層水トマト、里芋、エゴマなど地域特産物の生産等に対して支援します。 385万円
- 地域農業推進費
スマート農業用機械等の導入、大豆・大麦の集約的作付、指定野菜の生産に対して支援します。 870万円
- 品質向上対策費
堆肥、土壌改良資材の散布、地力増進作物の作付けに対して支援します。 263万円
- 心豊かなまちづくり推進費
農業用水路の自然環境を保全するため、ニジマスの稚魚の放流に対して支援します。 3万円
- 市産市消促進対策費
市民農園の管理等を行います。 25万円
- 学校給食地場産食材供給推進費
学校給食等への供給を目的に野菜を作付けする農業経営体等に対して支援します。 231万円
- 6次産業化推進事業
6次産業化を推進するため、講習会の開催等を行います。 8万円



財源

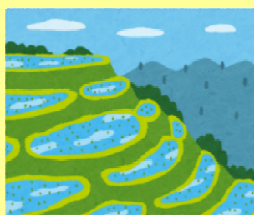
市の負担額 1,800万円

中山間地域等対策事業費 9,829 万円
(前年度:9,832万円)

(担当: 農林課 農政農産係)

中山間地域の農地は、国土の保全や水源の涵養などの多面的機能を有し、下流域の住民の生命と財産を守っているが、農業の生産条件が不利なことから農業生産活動の継続を支援します。

- 中山間地域等直接支払交付金 8,430万円
中山間地域の15集落の活動に対し支援します。
- 棚田地域振興活動加算 1,367万円
棚田の価値を活かし、棚田地域の振興を図る取組を行う集落に対し支援します。
- 中山間地域等直接支払推進事務費等 32万円



財源

国県支出金 7,363万円
市の負担額 2,466万円

経営所得安定対策事業費 441 万円
(前年度:441万円)

(担当: 農林課 農政農産係)

農業者の経営所得安定対策への加入等の事務を行うアルプス地域農業再生協議会に対し助成します。

- 経営所得安定対策推進指導費 400万円
アルプス地域農業再生協議会へ助成します。
- 経営所得安定対策事業事務費 41万円



財源

国県支出金 441万円

農林水産業費

元気とふれあいの学校給食づくり事業費 60 万円 (前年度:60万円)

(担当: 農林課 農政農産係)

地産地消を図るため、地場産食材の学校給食への活用を推進します。

- ①市地場産食材活用推進協議会の運営
- ②地元食材の計画提供、特別給食の日の実施
- ③生産者等と児童・生徒との交流
- ④その他地元食材の活用推進



財源

市の負担額 60万円

地産地消推進事業費 60 万円 (前年度:70万円)

(担当: 農林課 農地調整係)

地産地消を推進するため、滑川産野菜等の地元食材を活用した事業を実施します。

- ①野菜づくり講習会を開催します。
- ②地産地消推進の店・団体認定制度事業を実施します。
- ③食の王国フェスタにおいて、滑川産食材をPRします。
- ④学校給食における米粉食品の利用促進を図るため、経費の一部を助成します。
- ⑤食育講座を実施します。
 - ・農作業や調理等の体験講座
 - ・教育ファームにおける四季折々の野菜づくり体験講座
- ⑥滑川そばまつりの開催を支援します。



財源

市の負担額 60万円

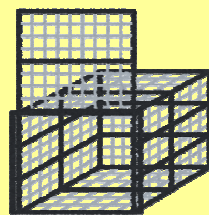
【一部新】鳥獣被害防止総合対策事業費 865 万円 (前年度:795万円)

(担当: 農林課 農政農産係)

有害鳥獣の捕獲等による個体数調整、侵入防止柵の設置等により、人や農林業への被害防止対策を実施します。また、捕獲したイノシシを焼却するため、焼却施設を活用します。

- ・市有害鳥獣対策協議会が行う被害防止活動への支援等 396万円
- ・侵入防止柵の整備助成 100万円
- ・有害鳥獣焼却施設に係る運営費負担金 317万円

【新】鳥獣害防止グレーチング設置工事に係る負担金 52万円



財源

市の負担額 865万円

園芸振興対策費 57 万円 (前年度:54万円)

(担当: 農林課 農政農産係)

果樹・野菜・花卉の振興を図るため、市果樹部会等への助成を行います。

- ・市果樹部会への助成等 33万円
- ・とやま型水田フル活用促進事業 24万円
地域特性を活かした園芸特産物の産地拡大収益力拡大に向け、水田園芸拡大品目等の単収向上や作付拡大の取組を支援します。



財源

国県支出金 24万円
市の負担額 33万円

地域計画策定事業費 **28 万円**

(前年度:23万円)

(担当: 農林課 農政農産係)

農業者等による協議を踏まえ、地域の農業の在り方や農地利用の姿を明確化した「地域計画」の策定を行います。

- 「地域計画」の策定に係る事務経費
28万円



財源

国県支出金

28万円

手づくりで住みよい村づくり事業費 **200 万円**

(前年度:200万円)

(担当: 建設課 建設係)

町内会に対し、農道や用排水路等の整備に必要なコンクリート二次製品等の原材料を支給します。

- 原材料の支給 (限度額: 50万円)



財源

市の負担額

200万円



農林水産業費

土地改良対策事業費

4,620 万円

(前年度:4,670万円)

(担当: 建設課 建設係)

国・県が実施する土地改良事業について市の分担金を支出したり、市内の土地改良区が実施する事業に対し補助を行うなど、土地改良事業の支援を行います。

- ・ 県営土地改良事業分担金 3,023万円
 - 〔 水利施設管理強化事業（早月川地区） 1万円
 - 〔 県営造成水利施設管理強化事業（魚津地区） 8万円
 - 〔 県営農地整備事業（西加積中北地区） 385万円
 - 〔 県営農地整備事業（早月加積北部地区） 880万円
 - 〔 県営農地整備事業（早月加積中部地区） 1,650万円
 - 〔 県営農地整備事業（にいかわ広域地区） 99万円
- ・ 市土地改良事業補助金 1,597万円
 - 〔 用排水路整備、災害復旧（関外5地区） 1,079万円
 - 〔 土地改良施設維持適正化事業（2地区） 363万円
 - 〔 小規模災害補助事業（市内全域） 60万円
（直接工事費の1/2補助）
 - 〔 パイプライン補修費補助（東加積、山加積） 80万円
（補修費の1/2補助、限度額10万円）
 - 〔 市土地改良協議会運営費補助 11万円
 - 〔 水橋地区国営土地改良事業促進協議会運営費負担金 4万円

財源

借入金	2,460万円
市の負担額	2,160万円

農業用施設等整備費

60 万円

(前年度:60万円)

(担当: 建設課 建設係)

農道等の施設の修繕を行います。

- ・ 集落内の農道や水路等の修繕費

財源

市の負担額	60万円
-------	------

【一部新】農地事務費

58 万円

(前年度:15万円)

(担当: 建設課 建設係)

農地業務全般に必要な事務を行います。

- ・ 農業農村整備環境検討委員会
委員報酬 3万円
- ・ 各種協議会負担金等 10万円
 - 〔 農業農村整備推進部会分担金
 - 〔 県土地改良事業団体連合会賦課金
 - 〔 県農業用水小水力利用推進協議会会費等
- 【新】農地林務設計積算システム使用料等 45万円

財源

市の負担額	58万円
-------	------

下水道事業会計繰出金 7,525 万円
(前年度:7,760万円)

(担当: 上下水道課 下水道総務係)
下水道事業会計において、使用料や借入金などの収入で賄いきれない経費に充当するための財源として、市の一般会計が資金を負担、補助及び出資を行います。

- 農業集落排水事業に対する負担金及び補助金
7,483万円
(収益的支出の減価償却費や企業債利息等に充当します。)
- 農業集落排水事業に対する出資金
42万円
(資本的支出の企業債元金償還金に充当します。)

財源

市の負担額 7,525万円

林道維持管理費 79 万円
(前年度:75万円)

(担当: 建設課 建設係)
林道の通行に支障がある雑木の伐採や除草業務を行い、市内林道の維持管理を行います。

- 除草等管理委託



財源

市の負担額 79万円

森林ボランティア等育成支援事業費 37 万円
(前年度:33万円)

(担当: 農林課 農政農産係)
花とみどりの少年団の活動を支援、林業関係団体への助成を行います。

- 花とみどりの少年団活動費助成 5万円
- 林業関係団体への負担金 32万円



財源

その他(助成金) 3万円
市の負担額 34万円

水と緑の森づくり事業費 445 万円
(前年度:733万円)

(担当: 農林課 農政農産係)
「水と緑の森づくり税」(県税)を財源とした里山整備事業等を実施します。

- 里山再生整備事業 438万円
地域や生活に密着した里山の再生整備を住民と協働で推進します。
- 森林病虫害等枯損木除去事業 4万円
里山林の松くい虫被害木を伐倒し、景観悪化や倒木被害を防ぎます。
- みどりの森再生事業 3万円
人工林を対象にスギと広葉樹との混交林化を推進し、森林の公益的機能の維持・向上を図ります。



財源

国県支出金 445万円

農林水産業費

【一部新】森林整備対策事業費 632 万円 (前年度:570万円)

(担当: 農林課 農政農産係)

間伐等の森林整備を行います。また、森林環境譲与税を活用し、森林資源の適切な経営管理を図ります。

- ・ 県単独森林整備事業 35万円
主要道沿線等の森林の景観向上のため、間伐や枝打ちを行います。
- ・ 高齢級人工林機能強化事業 51万円
伐期を迎えた人工林の更新を行う事業者へ補助をします。
- ・ 森林経営管理事業 477万円
適切に管理されていない森林を、所有者の同意を得て経営管理権集積計画を策定し、適切な森林整備を行います。
(森林環境譲与税を充当)
- 【新】高性能林業機械整備助成 69万円
新川管内の森林を整備する組合の高性能林業機械導入費用を助成します。
(森林環境譲与税を充当)

財源

国県支出金	60万円
その他(森林環境譲与税基金繰入金)	546万円
市の負担金	26万円

森林病虫害等防除事業費 133 万円 (前年度:117万円)

(担当: 農林課 農政農産係)

森林病虫害等のまん延及び森林資源への損害の発生を防ぐため、森林の保全を図ります。

- ・ 薬剤の樹幹注入 133万円
健全木に薬剤を注入することにより、松くい虫の被害発生を防ぎます。



財源

国県支出金	100万円
市の負担額	33万円

森林環境譲与税基金積立金 490 万円 (前年度:420万円)

(担当: 農林課 農政農産係)

「森林の整備に関する施策」及び「森林の整備の促進に関する施策」を実施するため、森林環境譲与税を基金に積立してします。

基金積立の推移

	積立額	取崩額
令和2年度	309万円	43万円
令和3年度	310万円	91万円
令和4年度	429万円	212万円
令和5年度 (予算額)	420万円	448万円
令和6年度 (予算額)	490万円	546万円



財源

市の負担額(森林環境譲与税)	490万円
----------------	-------

林業事務費 111 万円 (前年度:106万円)

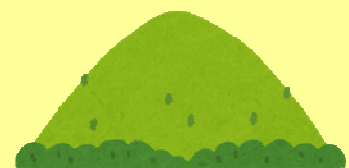
(担当: 農林課 農政農産係)

森林に関する情報を管理するため、林地台帳等の保守・更新を行います。また、市が所有する森林(市有林、市行造林)を管理します。

- ・ 森林クラウド保守業務及び林地台帳更新業務委託 50万円

森林クラウドとは…
県・市町・林業事業者で森林に関する情報を共有するシステム

- ・ 市有林3か所、市行造林4か所の管理者手当 6万円
- ・ 林業団体等への負担金等 55万円



財源

市の負担額	111万円
-------	-------

【新】治山事業費

500 万円
(前年度:一万円)

(担当: 建設課 建設係)

豪雨により発生した災害の復旧を行います。

- ・山腹崩壊復旧工事

財源

国県支出金	250万円
借入金	250万円

内水面漁業対策費

41 万円
(前年度:81万円)

(担当: 水産観光課 水産振興係)

ニジマス釣りや手づかみ大会を開催するなど、内水面漁業協同組合と連携することで、市内の内水面漁業の活性化を目指します。

- ・ニジマス釣りや手づかみ大会開催費
21万円
行田公園でニジマス釣りや手づかみ大会を開催します。
- ・内水面漁業振興事業費補助金 20万円
内水面漁業を保護するため、中新川内水面漁業協同組合滑川支部へ補助金を交付します。



財源

市の負担額	41万円
-------	------

【一部新】漁業振興事業費

773 万円
(前年度:359万円)

(担当: 水産観光課 水産振興係)

漁業全般の振興を図ります。

- ・漁業施設管理関係 570万円
市で管理している漁業関連施設の維持補修などを行います。
- 【新】魚食体験講座開催関係 3万円
海洋深層水や魚食の普及を目的とした体験講座を行います。
- 【新】滑川蒲鉾跡地管理関係 66万円
滑川蒲鉾跡地活用に向けた施設の維持管理を行います。
- ・各種補助金関係 85万円
漁業関連事業を実施する各種団体に対して助成金、負担金、補助金を交付します。
- ・水産多面的機能発揮対策事業補助金（地元負担金分） 14万円
滑川高校海洋科海洋クラブが水産多面的機能発揮対策事業として実施している藻場の保全活動事業に対し助成します。
- 【新】とやま輸出拡大活動支援事業費補助金（地元負担金分） 25万円
農林水産物の輸出に取り組む事業者に対し助成します。
- 【新】滑川市水産業デジタル化支援事業費補助金 10万円
ホームページ作成等のデジタル化に対して助成します。

藻場とは？

海の中の海草や海藻が密生した場所を「藻場」といいます。藻場には、魚の産卵の場になると同時に、生まれた稚魚にエサと住処を提供して大きく育てる「ゆりかご」のような役割や、海を浄化する役割があり、藻場を増やすことは豊かな海を実現する事に繋がります。

財源

市の負担額	773万円
-------	-------

農林水産業費

栽培漁業振興対策費

197 万円

(前年度:172万円)

(担当: 水産観光課 水産振興係)

栽培漁業の推進のため、ヒラメやアワビの放流に対し助成します。

- 栽培漁業振興対策事業補助金 197万円
漁業協同組合が魚の放流を行う場合に、魚の購入に必要な経費等の一部を助成します。



栽培漁業とは?

人の手である程度の大きさまで飼育した魚を放流して、海で育てて大きくなった後で獲る漁業を「栽培漁業」といいます。小さくて弱い時期を人間が育てるので生存率が高く、海の資源量を増やすことに繋がります。

滑川漁協ではヒラメ、クロダイ、アワビ等の魚種を放流しています。

財源

市の負担額

197万円

漁業災害対策費補助金

425 万円

(前年度:430万円)

(担当: 水産観光課 水産振興係)

漁業経営の安定化を図るため、漁船保険や漁獲共済に加入している漁業者に対し助成します。

◇漁業災害防止対策事業

- 漁船保険加入分 45万円
市に船籍を置いている漁業者で漁船保険に加入している者に対して、保険金の一部を支援します。
(保険金の20%を市が負担します。)
- 漁獲共済掛金分 380万円
漁獲共済に加入している漁業者に対して、共済掛金の一部を支援します。
(掛金の20%を市が負担します。)



財源

市の負担額

425万円

漁港管理費

2,921 万円

(前年度:1億451万円)

(担当: 水産観光課 水産振興係)

滑川漁港及び高月漁港の機能保全を行います。

- 高月漁港海岸保全施設老朽化対策事業
護岸の老朽化対策及び耐震対策工事を実施します。
- 高月漁港海岸転落防止柵更新工事
漁港の転落防止柵の更新工事を実施します。
- 高月漁港海岸保全施設長寿命化計画策定
護岸や突堤等の海岸保全施設を点検し、施設を長く利用していくための計画を策定します。
- 漁港施設機能保全事業負担金 750万円
県が実施する滑川漁港施設の機能保全事業(岸壁補修工事、機能保全計画見直し)の一部を市が負担します。(総事業費のうち、国が50%、県が35%、市が15%それぞれ負担します。)
- 漁港整備(県単独事業)に係る地元負担金 160万円
県が実施する滑川漁港施設の整備事業の一部を市が負担します。(県60%、市40%)
- 滑川漁港清掃委託料 67万円
滑川漁港の清掃業務を委託し、漁港内の環境美化を推進します。
- 漁港維持管理費 14万円

○ 海岸保全施設とは? ○

堤防・突堤・護岸といった施設を海岸保全施設と呼び、津波や高潮、海岸浸食等の海の災害から、市民の生命や財産を守る役割を持ちます。滑川市が管理している高月漁港海岸の海岸保全施設について、工事や点検を行います。



財源

国県支出金

1,387万円

借入金

1,120万円

市の負担額

414万円